

「 Bangladesh Economic・Investment・Foreign Talent Intake Seminar」を開催いたしました

2024年6月7日（金） Bangladesh大使館と当機構の共催で「 Bangladesh Economic・Investment・Foreign Talent Intake Seminar」を在日 Bangladesh大使館にて開催いたしました。

会場には、シャハブッディン アーメド駐日 Bangladesh人民共和国特命全権大使、アリフル ホック在日 Bangladesh大使館公使、モハンマド ジョイナル アベディン在日 Bangladesh大使館一等書記官及び大使館関係者、産業界・学術界からの関係者、当機構関係者を含め総勢 80 名が来場しました。



本セミナーは、高い経済成長が期待される Bangladeshの最新情報や投資環境、技能実習・特定技能制度の活用についての紹介を目的として行いました。

冒頭の挨拶でアーメド閣下は参加者に歓迎の意を伝えられ、本セミナーを通じて Bangladeshの貿易・投資・人材の可能性を感じてもらいたいと述べられました。当機構会長の金森は、 Bangladeshのさらなる経済発展には人材育成が不可欠であることを強調し、同国政府と一体となり行う技能実習・特定技能事業を本セミナーで紹介する旨を述べました。

基調講演では、アリフル公使から Bangladeshにおける貿易および投資について同国大使館の継続的なサポート制度とともにご紹介いただきました。また、JETRO グツカ事務所と会場をオンラインで繋ぎ、安藤裕二所長に現地のビジネス環境についてご説明いただきました。その後、 Bangladesh進出企業による事例紹介では、現地人材の貢献意欲の高さが伝えられました。モハンマド一等書記官からは、 Bangladesh人材の潜在力の高さをプレゼンテーションしていただきました。当機構からは国際部 シャー チーフより政府派遣技能実習生受入れについて、その概要と現地政府・大使館と連携したサポート体制を紹介いたしました。

質疑応答では、「 Bangladesh人が職場に定着するための方策とは」「ヘルスケアに関して Bangladesh人の意識の高さはどの程度か」「彼らが日本で長く働く場合、昇進の機会はあるか」といった質問が続々と寄せられ、多くの参加者が Bangladeshの経済や人材活用に関心を持っていることが伺えました。

News Letter



人・企業・国を結び、アジア新時代を共に築く

公益財団法人 国際人材育成機構

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 2-4-3 日本橋堀留町 2 丁目ビル 7 階

